



ジェンダーに基づく暴力（GBV）に対する世代を超えたアクション
未来を共につくる
非暴力週間2021

10月18～24日

#WeekWithoutViolence2021

#YWCAleaders #WeekWithoutViolence2021

25年前から毎年10月の第3週に開催されている世界的なキャンペーンで、女性、若い女性、少女やその他の周辺化されたジェンダーの人たちに対するジェンダーに基づく暴力をなくすために、意識を高め、変化を促し、前向きな行動を可能にすることを目的としています。



World YWCA



このツールキットに含まれていること

2021年度のテーマ.....3
2021年、ジェンダーに基づく暴力は悪化の一途をたどっている.....5
知っておくべきこと.....5
児童婚.....5
サイバー/オンライン上の暴力.....5
ドメスティック・バイオレンス.....6
フェミサイド（女性であることを理由とした殺人）.....6
セクシュアルハラスメント.....7
高齢女性に対する暴力.....7
行動を起こしましょう！.....8
インクルーシブでジェンダーに敏感なアプローチ.....8
デジタル媒体を通じて参加.....9
ダウンロードしてカスタマイズできるテンプレート.....12
ソーシャルメディアを超えた社会：共に行動しましょう！.....14
変革の声を上げるために.....16
もっと知りたい人のために.....17
参考資料.....17



ジェンダーに基づく暴力(GBV)に対する世代を超えた¹アクション： 未来を共につくる

若い女性のリーダーシップを中心とした、包括的で世代を超えたアプローチは、大胆で進歩的な女性の人権運動を維持するために不可欠です。私たちの運動の未来は、若い女性リーダーの育成にかかっていますが、すべての世代のリーダーの関与、ノウハウ、参加にもかかっています。世界YWCAは、このことを念頭に置き、COVID-19の流行があらゆる年齢層の女性、若い女性、少女の生活における課題を増大し続けているという現在の状況を考慮して、世代を超えたすべてのリーダーに「非暴力週間」への参加を呼びかけます。私たちは共に、意識を高め、行動を起こし、主体性を高め、GBVとの闘いのために説明責任を果たさなければなりません。

未来のための解決策を共につくることで、私たちは希望を持って考えることができるようになり、多様な女性や若い女性、少女に対するあらゆる形態の暴力を防止できるようになります。YWCAが取る長期的なアプローチは、GBVに対する私たちの闘いが、いかなる感染症や世界的な課題によってもマイナスの影響を受けないようにすることに繋がります。

1. 世代をまたぎ、また超えた関係性を指します。多世代でのアプローチは、年齢に関係なく、すべての個人の生きた経験に対する尊敬や、そこから何を学ぶかということに根ざしています。参考：<https://worldywca.org/glossary/glossary.html#entry-2>



¹ Describes the relationship between and across generations. An intergenerational approach is grounded in respect for the lived experience of each individual, independent of their age, and what we can learn from them. Source: <https://worldywca.org/glossary/glossary.html#entry-2>

非暴力週間に先立ち、女性や若い女性を対象にオンライン上でアンケートを実施したところ、現在の状況下でGBVに対抗するには、それに関連したデータと世代を超えた共通の空間に基づくアプローチが重要であることが明らかになりました。このツールキットでは、私たちの関係団体や支援者がこの活動に取り組むための重要な資料やガイドラインを提供します。

私たちは、すべての女性、若い女性、少女、周辺化されたジェンダーの人たちが、あらゆる形態の恐怖や暴力から逃れ、安心・安全に生きる権利を持っており、すべての人にとって暴力に対抗することは優先事項でなければならないと考えています。地域や国、国際的なレベルでのアドボカシー活動や教育プログラム、レジリエンスを強化するための取り組み、支援やサービスを通じて、暴力を無くすためには、変革をもたらすリーダーシップと共同でのアクションが鍵となります。

以下のツールキットでは、非暴力週間の期間中にキャンペーンを組織したり、アドボカシー活動を行うための内容やアイデア、提案を提供します。



2021年、ジェンダーに基づく暴力は悪化の一途をたどっている

知っておくべきこと

2021年、私たちはCOVID-19の流行が世界中の人々の生活に影響を与えていることを引き続き確認しています。この感染症の拡大により、30歳以下の若い女性や他の世代の女性に対するGBVが増加する状況が続いています。

1000万人

の少女が、COVID-19の影響によって子どものうちに結婚させられるリスクにさらされています。

6億5000万

の少女・女性が、世界中で児童婚に直面させられました。

児童婚

- ✦ 国際連合児童基金 (UNICEF) によると、児童婚の約半数のケースがバングラデシュ、ブラジル、エチオピア、ナイジェリアで起きていると報告されています。
- ✦ 最近のデータでは、感染症拡大の影響で、少女が幼少期のうちに結婚するリスクが高まっていることが確認されています。



女性の25%

がコロナ禍でオンラインでの嫌がらせを経験しています。

少女の4人に1人

がオンラインでの嫌がらせを受けた結果、物理的にも安全だと感じられなくなっています。

サイバー/オンライン上の暴力

- ✦ コロナ禍において、特にロックダウンの影響で、数値的に女性と少女に対するオンラインでの暴力が増大しています。
- ✦ ネット上の暴力は、現在、女性や少女に対する暴力の新たな最前線と考えられています。それは、交差的で多世代に対するものであるだけでなく、複合的な形態の暴力（人身売買など）を引き起こしているのです。
- ✦ 詳しくは[こちら](#)と[こちら](#)をご覧ください。

3人に1人

世界中の女性が、親密なパートナーやパートナー以外から身体的・性的な暴力を受けています。



ドメスティック・バイオレンス

✦ COVID-19の拡大以降、世界的に家庭内暴力の事例が大幅に増加しています。

✦ これは、階級や人種を超えた世代間の問題でもありません。

✦ DVは増加していますが、コロナ禍で医療システムへの要求が高いため、暴力を経験した女性への救命処置や支援は減少しています。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

パートナーからの暴力被害を受けた

女性の42%

がその暴力によって負傷させられたことを報告しています。

フェミサイド

✦ 多くの国では、フェミサイド（女性であることを理由とした殺人）は個別に扱われず、単に殺人（全性別対象）として扱われています。そのため、データの収集が困難になっています。

✦ ラテンアメリカでは、ここ数年、フェミサイドが増加しています。

✦ 殺人事件と区別する別のデータがないため、実際のフェミサイドの件数を把握することは困難となっています。

7.1%

は、メキシコにおける2021年初頭のフェミサイド増加率

1時間で6人の女性が殺害

1時間で6人の女性が男性によって殺害されており、そのほとんどが、家庭内にいる男性かパートナーによるものです。



意図的に殺害された女性のうち、

1/3以上

が、現在または過去のパートナーによって殺害されています。

異なる地域、異なる年齢層での喫緊の課題

A pressing issue in different regions, for different age groups:

50%以上の女性

ケニアでは50%以上の女性が、自分自身、あるいは知り合いの女性がCOVID-19の流行後に身体的暴力や言葉の暴力を経験したと答えました。これを報告した女性の多くが50-59歳でした。

女性の17%

タイでは、17%の女性が、自分自身、あるいは知り合いの女性がコロナが流行後に言葉の暴力を経験したと答えました。このような状況を報告した人の多くが18-29歳でした。

10人に1人

ウクライナでは女性の10人に1人が過去6ヶ月間、家庭が安心・安全に感じられず、1/3の女性が暴力に苦しんでいると回答しました。このような状況を最も経験する傾向にある女性は18-39歳となっています。

セクシュアルハラスメント

✦ セクシュアルハラスメントは、世界中でさまざまな年齢層の女性が直面するだけでなく、さまざまな場所で起こる可能性があります。職場、家庭、病院、路上など、さまざまな場面で女性はこの種の暴力にさらされる可能性があります。

✦ いくつかの国では、セクハラやレイプの被害者を救う法律がありません。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

交際経験のある15歳から49歳までの女性と少女の内、

およそ18%

が、過去12ヶ月間にパートナーから身体的または性的な暴力を受けています。

65歳以上の女性に対する性暴力は、25-49歳の女性に対するものと比べて、

15.5%

も報告されず終いであると言われていません。

2倍以上

性的虐待を受けた女性が中絶をする可能性は2倍以上だと言われています。

1.5倍以上

身体的・性的虐待を受けた女性が性感染症にかかる確率は1.5倍以上だと言われています。

高齢女性に対する暴力

✦ 高齢の女性に対する暴力は、広く存在しているだけでなく、ほとんどが隠されています。

✦ データによると、年齢層が上になると性暴力が少なくなるわけではなく、犯罪が報告されない傾向が強くなることが示されています。

✦ 詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

28%

の欧州に住む60歳以上の人が、過去1年間に何らかの虐待を経験しています。



ME TOO

ME TOO



行動を起こしましょう！

インクルーシブでジェンダーに敏感なアプローチ

全員が参加できるようにしましょう

- ✦ 女性、若い女性、少女と言ったときには、性自認や性的指向が何であれすべての人を含めるようにしなければなりません。これは、しばしば深刻なGBVに直面しているLGBTIQ+コミュニティに属する人たちの状況についても同様に語ることを意味します。
- ✦ 可能な限り、ジェンダーに中立かつインクルーシブな表現を併用することをお勧めします。
- ✦ 攻撃的なイメージやストーリーを投稿する際には、必ず「トリガー警告（その取り扱うテーマや記述、描写などに、一部の人の感情を害したり、気分を悪くさせたりするような部分があることを前もって警告しておくこと）」を表示してください。例えば、レイプや暴力について語る際には、トリガー警告を出さなければなりません。
- ✦ 同意が重要です。情報を共有する際には、その情報が属する人の許可を得なければなりません。
- ✦ 使用したデータの参照元を示すようにしてください。アドボカシーをする際に、信憑性を確保する鍵となります。
- ✦ セーフ・スペースとは、判断を下さないということであり、そこで起きたことは、そこに留めておくことを意味します。セーフ・スペースにいる全員の同意がない限りは、どんな情報もSNSに公開しないでください。
- ✦ インターネット上の掲示板やチャット、メーリングリストなどのネタや荒らしにはむやみに反応ないようにしましょう。そのような投稿をする人たちは注目を集め、スペースを奪し、人々の気を散らしたいだけです。インクルーシブであるとは、耳を傾け、正しい反応をすることを意味します。



デジタル媒体を通じて参加

FacebookとInstagramを使って、 さまざまな世代にリーチしよう

Facebookは世代を超えたエンゲージメントに適したプラットフォームで、Instagramは特に若い女性に効果的です。右側は、SNSの投稿を作成する上で役に立つ文章案になります。



このような投稿を試してみるのはいかがでしょうか？

- ✦ 新型コロナウイルス感染症が拡大して以来、世界中でドメスティックバイオレンスが大幅に増加しています。問題が拡大する状況において、**#GBV**との闘いのために、政府、団体、社会が日々より多くの行動を起こす必要があります。私たちは、あらゆる年齢層の女性を解決策の最前線に置くことを強く求めます。世界YWCAに寄付をして、暴力のない未来を共に築くことに貢献しましょう。

<https://www.worldywca.org/donate/>

#YWCALeaders #WeekWithoutViolence2021

- ✦ 2021年は、**#GBV**との闘いにおいて、異なる年齢の女性同士が知識を交換する必要性が強調されました。女性に対する暴力をなくすために、世代を超えて共に解決策をつくるために、皆さん参加しましょう。ツールキットをダウンロードして、共有し、協力して行動しましょう

#YWCALeaders #WeekWithoutViolence2021

- ✦ 若い女性の主体性と行動力が **#GBV** に取り組むための重要な「ストラテジー」であることをご存知ですか？あらゆる年齢層の女性が、さまざまな種類の暴力を認識し、行動するための情報や知識を必要としています。この **#WeekWithoutViolence2021**では、すべての人に耳を傾け、**GBV**に対するアクションのために協力しましょう。YWCAの活動に参加しませんか？より良い世界は可能です。

<https://www.youtube.com/watch?v=cewGx7lh5io&t=11s>

<https://www.youtube.com/watch?v=cewGx7lh5io&t=11s>

#YWCALeaders #WeekWithoutViolence2021



Twitterで アカウントビリティを果たそう

ツイッターでは、個人よりも組織やパートナーによる発信がなされています。しかし、政府や組織がツイッターを利用することで、個人が政府や組織に対する行動を求め、制度に責任を持たせることができるのです。政府の指導者や国連機関、活動家をタグ付けして、行動と説明責任を求めましょう。また、画像にもタグを付けてみてください。

このような投稿をしてみるのはいかがでしょうか？

- ✦ @UNICEF の推計によると、COVID-19の拡大により、1,000万人の少女が幼少期に結婚する危険にさらされています。今こそ、#GBV を終わらせるための解決策を共につくり出す時です。ムスカンの話は、暴力が幼少期に始まることを思い出させてくれます。あなたの政府はこれに対し何をしていますか？ <https://www.youtube.com/watch?v=Isqt1xNBcZ0>
@worldywca #YWCAleaders #WeekWithoutViolence2021
- ✦ 助成団体の助成金のうち、女性の権利に割り当てられているのはわずか0.42%。開発援助や助成団体の助成金の99%は、女性の権利やフェミニズム団体に直接届いていません。フェミニズム運動を支援せずに、どうやってGBVに取り組むことができるでしょうか？今すぐ@worldywca に寄付をして、行動を起こしましょう。
<https://www.worldywca.org/donate/>
@worldywca #YWCAleaders #WeekWithoutViolence2021
- ✦ データ上、何歳になってもGBVの対象になる可能性があります。女性やその他の周縁化されたジェンダーの人たちにとっては、より深刻な問題となっています。このことについてあなたの考えをシェアし、多世代のリーダー5人をタグ付けしてください。世代を超えた解決策を育むことで、#GBV のない世界を共につくりましょう。
@worldywca #YWCAleaders #WeekWithoutViolence2021



WhatsappやTelegramなどのメッセージングアプリケーションで個人的なメッセージを作成してみましょう

個人的なメッセージは、あなたのアドボカシー活動や行動の呼びかけにその人にしかできない表現を加えます。グループのガイダンスに従いつつ、ご自身が参加しているグループを最大限に活用できれば、より広いコミュニティにアピールすることができます。プライバシーの権利を尊重するようにしてください。連絡先を教えたり、大量のメッセージを送ったりしないようにしましょう。

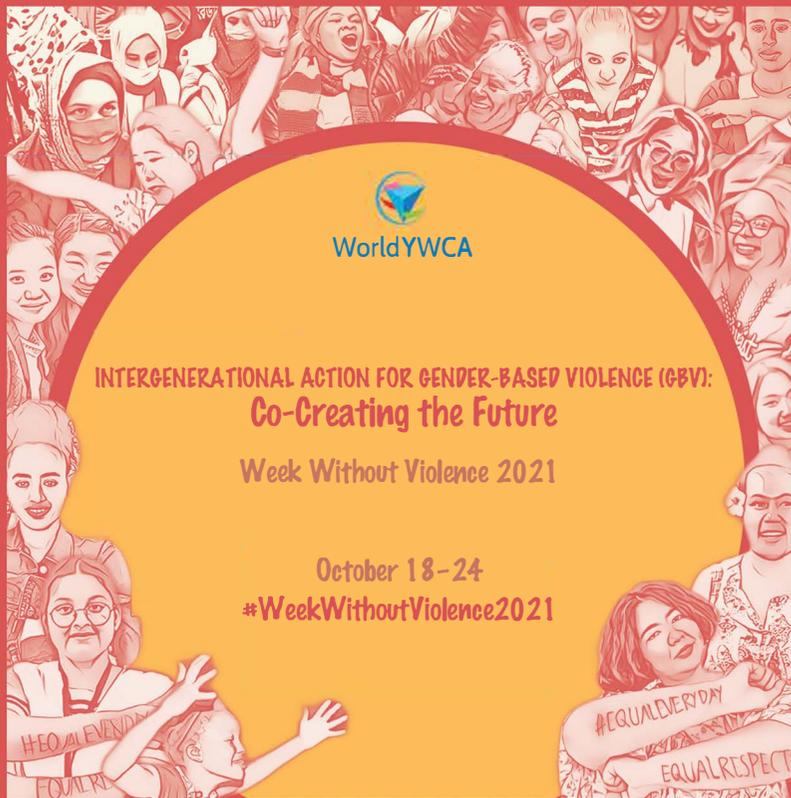
メッセージアプリケーション有効利用のためのヒント

- ✦ お好みの連絡先やグループにテキストを送信
- ✦ 「ツールキットをダウンロードしてシェアしよう」という明確な行動の呼びかけを必ず加えます。
- ✦ 必要に応じて絵文字を追加しますが、使いすぎないようにし、また人目を引く画像を選びます。最も重要な情報や行動の呼びかけに注意を向けるためです。
- ✦ また、メッセージの最も重要な部分に注目してもらうために、太字を使います [強調したい文章や単語の最初と最後に*を付けます] 。
- ✦ WhatsAppやTelegramのメッセージには、必ず画像を1枚追加しましょう (できれば横長のもの)。これにより、受け手の注意を引き、行動への呼びかけへの参加度合いを高めることができます。



ダウンロードしてカスタマイズ できるテンプレート

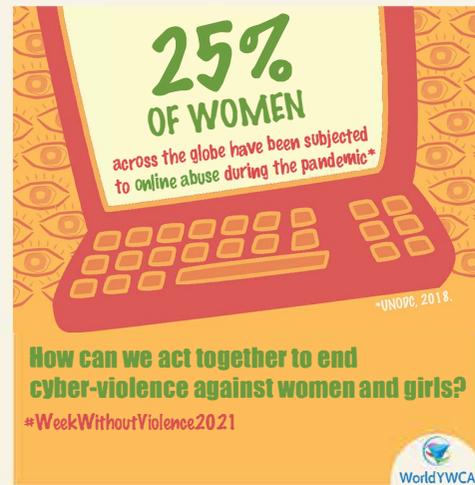
非暴力週間の注目を集めるために、
Facebook Instagram、Twitterのカバー
写真にお使いください



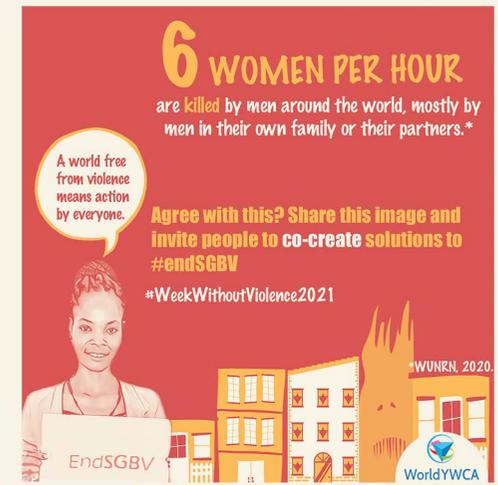
- FACEBOOK ENGLISH | SPANISH | FRENCH
- INSTAGRAM ENGLISH | SPANISH | FRENCH
- TWITTER ENGLISH | SPANISH | FRENCH

投稿を引き立てる画像を使ってみませんか？

非暴力週間の前後に、カバー写真（大きな背景画像）として使用してみてください。
また、下記のデータを使用したカードや、編集可能なテンプレートを使用してオリジナル
のカードを作成することもできます。



ENGLISH | SPANISH | FRENCH



ENGLISH | SPANISH | FRENCH



ENGLISH | SPANISH | FRENCH



ENGLISH | SPANISH | FRENCH

DOWNLOAD THE
POSTS IN DESIRED
LANGUAGE BY
CLICKING ON THE LINK

カードをカスタマイズしてみましょう

リンクをクリックして好きな言語のテンプレートをダウンロードできます

TEMPLATE 1 ENGLISH | SPANISH | FRENCH

TEMPLATE 2 ENGLISH | SPANISH | FRENCH

非暴力週間に関するSNS用画像や他のリソースには、[このリンク](#)をクリックしてアクセスしましょう



テンプレート1

1. メッセージを挿入
2. 写真を挿入
3. ロゴを挿入



テンプレート2

1. ヒントを挿入



ソーシャルメディアを超えた 社会：共に行動しましょう！

オンライン／対面でのセーフ・ スペースをつくりましょう

セーフ・スペースをつくることは、GBVの問題や解決策を共につくる上で、世代を超えた対話を促進する良い方法だと言えます。私たちは未だパンデミックを経験しているので、それぞれの地域の状況に応じた安全勧告に従い、対面またはオンラインなのか、セッションを開催するための最適な条件を分析することをお勧めします。

セーフ・スペースとは、シンプルで、魅力的で、信頼に満ちた空間であり、判断せず
に耳を傾け、その場を超えて行動する一助となるものです。

オンライン上のセーフ・スペースに関して、バーチャル・セーフ・スペースとは何か、どのように構築し始めるべきかを理解するために、[こちらの動画](#)をご覧ください。また、[World YWCA Virtual Safe Space Guide](#)を参考にして、非暴力週間の間、どのようにイベントを開催すべきか学んでみると良いでしょう。オンラインイベントを開催する場合は、[Guide to Feminist Cybersecurity](#)も参考にしてみてください。

インスピレーションを求めている方は、過去に行われた2人の世代を超えたYWCA
リーダーによる[イベントの例](#)をご覧ください。

オンラインまたは対面式の セーフ・スペースで使用する プラットフォームの提案

- ✦ [Google Jambord](#)では、参加者と一緒にブレインストーミングを行い、メモやポストイットでページを埋めてもらうことができます。
- ✦ [Wooclap](#)では、研修に参加した人にアンケートや質問をすることで、世論や傾向を素早く把握することができます。
- ✦ オンラインイベントを開催する場合、[Zoom](#)では会議のスケジュールを設定できるだけでなく、投票や質問を使用したり、参加者をグループに分けたりできます。また、オンラインイベントの登録フォームを作成し、イベントへのリンクを受け取る人を選択・承認することもできます（デジタルセキュリティの向上につながります）。



オンライン上のセーフ・スペースの つくり方

ステップ 1 イベントのテーマと目的を定める

ステップ 2 提起する質問を準備する

ステップ 3 司会者を探し招待する

ステップ 4 参加者を招待し、他に誰が参加するかを知らせる。人は、誰が発言するか分かっていた方が安心するのです。

ステップ 5 対話と尊重のためのガイドラインと基礎的なルールを設定する。セーフ・スペースの参加者と合意をし、常に敬意を払うようにしましょう。（必要であれば）匿名性を確保するようにしましょう。

ステップ 6 これらのルールが尊重され、すべての参加者が大切にされ、尊重されていることを確認する

ステップ 7 一人ひとりの発言時間を決める

ステップ 8 全員が発言することを確認し、静かな人には時間やスペースを確保する

ディスカッション・トピックの提案

- ✦ GBVを防ぐために、私たちがコミュニティ内で実行できる小さなステップや行動としては何があるでしょう？
- ✦ デリケートな問題であるだけに、このテーマがオープンに議論されるようにするにはどうすれば良いでしょう？
- ✦ GBVの被害を受けた人を支援するために、コミュニティとしてどのような仕組みを作ることができるでしょう？身近な人がこのような暴力に直面した時、あなたはどうしますか？
- ✦ GBVに関する世代間対話から得られる主なメリットは何でしょう？この種の暴力に対抗するために、他の世代はどのようにして多様な若い女性と協力できるでしょう？
- ✦ GBVに関する政策や効果的な行動を地方自治体に求めるために、私たちはどのように団結できるでしょう？
- ✦ さまざまな年齢層の女性や少女に対する GBVに取り組む際、誰が主体になるべきでしょう？



変革の声を上げるために

未来を共につくるための 第一歩を踏み出すには？

- ✦ World YWCAのプラットフォーム[SheSpeaks](#)上にブログ記事を書く。個人的かつ感情に訴える内容にし、GBVの解決策を促進するため、ブログを読んだ人が簡単にできること、つまり行動を促す内容にしてください。SNSへの投稿に含まれている提案を利用することもできるでしょう。シンプルかつ日常的な言葉を使いましょう。ブログを投稿したら、あなたが所属するすべてのネットワークで拡散してください。
- ✦ さまざまな年齢の女性が、GBVがどのような形で自分に影響を与えているか話し合える場（オンラインまたは対面式）を設ける。
- ✦ 詩、絵画、ウォールアート、ドラマなど、斬新なアートを使って自分の声やストーリーを伝え、アートとGBVを結びつけるコンテストをオンラインまたは対面式で開催する
- ✦ 読書会を開催し、紹介された本の中に異なる種類のGBVがどのように見られるかを議論する。
- ✦ 映画上映会を開催して、さまざまな年齢の女性が経験するGBVのさまざまな影響について話し合う。[Netflix Party Extension](#)では、映画を見て、それについてオンラインで他の人たちとコメントし合うことができます。Netflixにアクセスできない場合は、お住まいの地域で利用可能な他の映画プラットフォームを検索してみてください。YouTubeの動画を見たり、ポッドキャストやラジオ番組を聴くのも良いでしょう。検索して、どんな作品があるか見てみましょう。
- ✦ 自分の権利を知ろう！GBVに直面したときに頼れる地域の法制度、支援制度に焦点を当てた啓発イベント（オンラインまたは対面式）を行いましょう。
- ✦ 世代を超えた変化の物語を中心に、ポッドキャストや世代を超えた対話を作りましょう。ここでは、若い女性、紛争、GBVをテーマにしたポッドキャストをご紹介します。
- ✦ 異なる年齢層の女性による世代間パネルを開催し、さまざまな年齢の女性によるGBVへの対抗策の違いについて話してもらおう。
- ✦ SNSでのオンラインキャンペーンを開始し、日常生活の中でどのようにしてGBVを防ぐことができるかについてのヒントと、一緒に自分の写真を加えてもらう。



もっと知りたい人のために 外部資料

YWCAの参考資料

バーチャル・セーフ・スペース

- 英語
- スペイン語
- フランス語

用語集

動画

- Apinya's story : Domestic Violence
- Muskan's Story : End Child Marriage
- Afia's Story: Female Genital Mutilation (FGM)
- ABC to CSE
- A Better World is Possible (English | Spanish | French)
- COVID-19: YWCAs are addressing the pandemic of GBV
- Youth Leadership Rooted in Intergenerational Exchanges: Beijing+25 and COVID-19

漫画

- Engaging with Consent
- More Inclusivity, More Power to All
- Safe Space

ジェンダーに基づく暴力に関するデータ

- Facts and figures: Ending violence against women | UN Women
- Emerging Data on Violence Against Women Confirm a Shadow Pandemic | UN Women
- Interactive Platform on GBV | UN Women
- COVID-19 and Ending Violence Against Women and Girls | UN Women
- UK Femicide Census
- Devastatingly Pervasive: 1 in 3 Women Globally Experience Violence | World Health Organization
- Brazil Registers 1,338 Femicide Deaths in the Pandemic | Folha de São Paulo
- Mexico: Femicides Increase by 7.1% in the First Months of 2021 | Atalayar
- Violence Against Women and Girls Resource Guide - Brief on Violence Against Older Women | United Nations
- Prevalence Study of Abuse and Violence against Older Women | Universidade do Minho
- Crimes Against the Elderly, 2003–2013 | U.S. Department of Justice
- 10 Million Additional Girls at Risk of Child Marriage Due to COVID-19 | UNICEF
- COVID-19: A Threat to Progress Against Child Marriage | UNICEF
- Global Database on Violence against Women | UN Women
- Violence against women | WHO
- Free to be online? A report on girls' and young women's experiences of online harassment | Plan International
- Statement on Online Violence Against Women and Girls | WUNRN

今こそ行動を起こしましょう！

- How to Support Survivors of GBV When a GBV Actor is not Available in Your Area | Humanitarian Response
- Take Action: 10 Ways You Can Help End Violence Against Women, Even During a Pandemic | UN Women
- 16 Ways to End Violence Towards Girls | Plan International
- 10 Ways Men Can Prevent GBV | Promundo Global

ポッドキャスト

- UNICEF Podcast Series on GBV and COVID-19
- About Consent Podcast

GBVに関する教育用ショートビデオ

- What is Sexual Gender-Based Violence (SGBV)?
- Violence Against Women Throughout The Life Cycle
- Intergenerational Co-Leadership for Gender Equality (in Africa)

GBV と闘うための女性および若い女性の変革的なリーダーシップをご支援いただけませんか？
世界YWCAに寄付をして、行動を起こしましょう。QRコードを読み取ってご寄付をお願いいたします。



Contact the World YWCA for more information at worldoffice@worldywca.org

[Creative Commons Attribution-NonCommercial-NoDerivatives 4.0 International \(CC BY-NC-ND 4.0\)](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/)



www.creativecommons.com

This publication may be redistributed non-commercially in any media, unchanged and in whole, with credit given to World YWCA. 2021 Published by World YWCA.

A product of World YWCA 2021

TOOLKIT CONTENT DEVELOPED BY
Raquel Fanny Bennet Fagundes and the World YWCA

DESIGNED BY
Maitree Muzumdar

FUNDED BY
Norwegian Church Aid



WorldYWCA



NORWEGIAN CHURCH AID
actalliance